

2019年9月14日(土)実施

2020年度
一橋大学国際・公共政策大学院
専門職学位課程
秋季社会人特別選考 第2次試験(小論文)問題
〔公共法政プログラム〕

受験番号 _____

注意事項

- (1) 問題冊子、解答用紙及び下書用紙には、氏名は書かないでください。
- (2) 問題冊子、解答用紙及び下書用紙は、試験室から持ち出さないでください。
- (3) 受験票は机の上においてください。
- (4) 受験票と筆記用具、時計以外のものは机の上に出さないでください。
- (5) 携帯電話は電源を切り、かばんの中にしまってください。
- (6) 時計等についているアラーム機能、計算機能、翻訳機能、その他時計以外の機能をOFFにしてください。
- (7) 試験中に体調不良または手洗所に行く等の理由で試験室から一時退室しようとする場合は、監督員に申し出てください。
- (8) 不正行為を行った者または監督員の指示に従わなかった者は、失格とします。

問 題

我が国が人口減少・超高齢社会を迎える中、15歳から64歳の生産年齢人口は2015年の7,728万人から2040年に6,000万人、2056年には5,000万人を割り、2065年には4,529万人となることが推計されている（国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口（平成29年4月）」出生中位・死亡中位推計）。

生産年齢人口の減少下にあっても中長期的に我が国が経済成長を続け地域が活力を維持するために国又は地方公共団体が講じるべき施策について、それを取り巻く現下の状況を踏まえながら所見を述べなさい（解答全体で1,200字以内とする）。

